

服部病院だより

新年号

—地域医療連携室便り—

2022年(令和4年)1月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

新春のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、年明けから新型コロナウイルスの第3波が到来し、その後4月に第4波、8月には第5波と大きな流行の波がありました。

病院は、日々の感染対策、発熱外来、回復患者の受け入れ、ワクチン接種等、ほとんどコロナ対応で1年が過ぎたような感があります。

現在、新規発生患者は小康状態ですが、新たな変異株オミクロンの国内発生や3回目の追加接種が始まり、今年も当面はコロナ対応に追われる日々になりそうです。

さて、昨年末に総務省から2020年国勢調査の確定値が発表されました。2015年の確定値から5年間で日本の総人口が約94万人減少しています。実は、この数字にはからくりがあって、外国人人口が84万人増えているので、日本人だけに限れば実に178万人!も減少しているのです。しかも65歳以上人口比は世界でも最高、15歳未満人口比は11.9%と世界で最も低い水準となっています。

改めて日本の少子高齢化・人口減少の傾向が加速化しているのを実感しました。

特に今後は、「高齢者の高齢化」が進み、2040年まで都市部を中心に85歳以上の人口が急増します。現在、85歳以上の60.1%が要介護・要支援認定を受けており、医療現場では、今後、その方たちの傷病にどう対応するかが課題になります。

普段元気な若い方が突然、急性疾患で治療を必要とする場合と違って、85歳以上の方は、既に何らかの基礎疾患を持ち、生活機能が低下し障害を持っています。治療方針の決定も含めて、治療を行うプロセスで生活支援が必要となります。

これからの医療現場では、治す「従来型医療」から治し・支える「生活支援型医療」への転換が迫られているのです。

そうすると、地域に必要な病院は、地域の医療・介護ケア・ネットワークと一体になって、何かあったときに患者さんを支えてくれる病院でなければなりません。ある程度の急性期の治療もでき、並行して基礎疾患＝慢性疾患のケアもできる病院、そういうことができる多機能型地域病院です。

当院は、もとより急性期から回復期・慢性期まで多機能を備えたケアミックス病院です。改めて職員一人一人が、これからの時代に求められる病院機能の役割を自覚し、今年も地域の皆様に身近な病院として、また地域の健康を支える病院として地域医療に取り組んでいきます。



病院長 服部 哲也

事務局長より新年の挨拶

あけましておめでとうございます。

みなさんは、健康のためには、ウォーキングをしたり、十分な睡眠を取ったり、栄養バランスのいい食事を取ったり、ダイエットを心がけたりと頭では分かっている「今日は大丈夫と」先延ばしにしているませんか。

私は、最近、スマートウォッチを買ったのですが、これがなかなか優れたものです。

装着しているだけで、日々の健康データ(歩行記録、心拍数、睡眠時間等)を分析し、グラフ化し、分かりやすく健康アドバイスをしてくれます。

例えば睡眠については、その日の睡眠の質を深い睡眠、浅い睡眠、レム睡眠、呼吸の質で採点し、何が問題か、こうすればもっと睡眠の質があがりますよと具体的なメッセージが表示されます。採点が悪ければ、反省し、翌日は改善しようと思いがけます。日常生活の中で無理なく健康づくりに取り組むことができます。

兵庫県でも、このスマートフォンとスマートウォッチを利用した健康管理支援事業を推進しています。

モデル市の小野市では、昨年から高齢者がスマートウォッチを身につけて生活し、「運動」「食事」「睡眠」に関するデータをスマホのアプリで確認し、データを見た保健師から健康管理の助言を受けています。

今年もコロナ禍で運動不足となりがちな生活が続きます。

みなさんの健康づくりの参考にしていただければ幸いです。

事務局長 藪本 耕一

看護部長より新年の挨拶

新年明けましておめでとうございます

コロナ禍が長期化していますが、看護部では昨年4月から院内教育に力を注いでいます。

今まで、院内研修は難しいと思い院外研修を勧めてきました。ところが、緊急事態宣言やまん延防止法による“研修中止”の連絡を何度も受けることになりました。学ぶことを楽しみにしていた職員の残念そうな表情を目にする度、院内教育の構築を描いていました。

そして、ウイズコロナの中でオンデマンドやZoomによるWeb研修を取り入れながら、教育委員や看護師長会が総力を挙げ、研修生がディスカッションできる場を作り、なんと予定の18回を実施しました。年度末まで、あと4回研修を行います。経験年数別研修を合同研修にし、先輩・後輩の繋がりを深めることができるよう工夫する予定です。



今年寅年です。“寅”は春の草木が生じ、厳しい冬を越えて芽吹き始め、新しい成長の礎となると云われています。第六波の心配や新たな変異株の出現など、私たちに脅かし続ける“新型コロナウイルス”ですが、多くを学び色んな術を身に付けながら成長する機会を掴んでいきたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

看護部長 野田 保代

コメディカルより新年の抱負



と：「とても素敵な1年になりますように」と
 ら：ラッキーをお願いするだけではなくて、
 ど：どんなに小さいことからでもコツコツと
 し：しっかりと、共に前へ歩んでいきましょう。
 薬局長 小西 正倫



あけましておめでとうございます。
 今年は、早々に電子カルテ更新に伴い新システムの導入、コロナワクチン追加接種、そして、医事業務で重要な診療報酬改定、感染対策等々、多忙となりますが医事課スタッフ一同協力し、助け合いながら円滑に業務を進めていきたいです。また、患者さんが良質な医療を受けていただけるよう関係職種と連携を図り、サポート出来るよう努めていきたいと思います。
 笑顔と思いやりを忘れず医事課スタッフ一丸となって頑張ります。今年もよろしくお祈りいたします。
 医事課主任 西面 扶美



患者さんに寄り添い、スタッフ一丸となって頑張ります。

リハビリテーション室長
 森 勇介



今年も栄養科は、おせち料理の提供というイベントから一年がスタートしました。入院生活の中で楽しみとしていただけるような季節感を大切に食事提供を心がけ、患者さんの治療を栄養面からサポートできるように取り組んでいきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

栄養科主任 玉置 友紀子



新年明けましておめでとうございます。

回リハではリハ効果を最大限に発揮できるよう『リハ栄養(運動+栄養)』に対して研究・臨床実践と様々な視点から取り組んでいます。今年も選ばれる病棟を目指し患者さんに還元できるよう努力して参ります。

回復期リハビリテーション室長 八木 拓磨



診療支援に努め、患者さんに貢献できるチーム医療を目指します。

検査室長 正中 貴



新年明けましておめでとうございます。今年は、スタッフのみんなが活気に満ち溢れるような職場風土に改善するとともに、病院経営も意識した業務改善を行っていきたくと思っています。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

臨床工学室長 小西 修二



患者さん、職員の満足度を高め、地域から信頼される病院を目指します。

放射線室長 松崎 博隆

服部病院 外来診療担当医表

診療科	診察受付時間		月	火	水	木	金	土
内科	9:00~12:00	1 診	津田勝路	長尾 学	鈴木宏隆	那須正道	関田憲一	吉川正章
		2 診	小坂理恵子	那須正道	内山 奏	牧野 愛(第1・3) 松野泰幸(第2・4) 土田 愛(第5)	小坂理恵子	上田智朗(第1・5) 菅真紀子(第3)
	13:00~17:00(予約)		那須正道 小坂理恵子	関田憲一 (腎臓専門外来)				
	18:00~20:00	小坂理恵子		那須正道		津田勝路		
外科	9:00~12:00	服部哲也	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	三方彰喜	金澤成雄	
	13:00~17:00				金澤成雄	金澤成雄		
	18:00~20:00	神戸大学	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	金澤成雄		
整形外科	午前	予約外来	楠 厳	楠 厳	工藤健史 斯波卓哉 (~10:00)	楠 厳	斯波卓哉	斯波卓哉 (予約・リハビリ外来)
		新患外来 リハビリ外来	楠 厳	楠 厳(第1) 斯波卓哉 (第2・3・4・5)	工藤健史	斯波卓哉	楠 厳	尾ノ井勇磨 (新患・予約外来)
	夜間	一般外来		楠 厳	抽冬晃司	斯波卓哉	竹森俊幸	
脳神経外科	9:00~11:00	藤原 潔	専門外来	藤原 潔	手術	藤原 潔		
	15:00~17:00	藤原 潔	手術	藤原 潔				
婦人科	9:30~12:00	服部奈緒	服部奈緒		服部奈緒	服部奈緒	服部奈緒	
	14:00~17:00(予約)	服部奈緒			服部奈緒	服部奈緒		
泌尿器科	9:00~12:00	樋口彰宏						

・脳神経外科予約以外の方の受付は、9:00~11:00(初診・再診)、15:00~16:00(初診)、15:00~17:00(再診)になります。(令和4年1月現在)
 ・内科木曜日2診は、牧野医師(第1・3週)、松野医師(第2・4週)、土田医師(第5週)が担当します。
 ・内科土曜日2診は、上田医師(第1・5週)、菅医師(第3週)が担当します。
 ★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。
 ★変更になる場合は、各科診療室前に掲示してありますのでご注意ください。



おいしいお店紹介

手打ち蕎麦 七坊

TEL: 0794-88-8611

住所: 三木市緑が丘町西1丁目6-24
 ハイメゾン緑が丘102
 営業時間: 11:30~14:30 (LO:14時)
 定休日: 月火

ミシュランガイドでも
紹介された名店

彩り せいろ蕎麦▶



関連施設

三郎記念クリニック

■ 診療科目: 人工透析・内科(腎臓内科)

透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
 駐車場完備
 TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・消化器内科・糖尿病内科・外科・心臓血管外科・
 脳神経外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・リハビリテーション科・
 放射線科・人工透析(夜間透析あり)、24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3
 TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院 |

検索

http://www.hattori-hospital.com
 (当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)